



平成 27 年 8 月 14 日

各 位

上 場 会 社 名 日本社宅サービス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 笹 晃弘
(コード番号 8945 マザーズ)
問 合 せ 先 常務取締役 竹村 清紀
(TEL 03-5229-8700)

業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

平成 26 年 8 月 12 日に公表した業績予想と、本日公表しました決算短信の数値を比較したところ、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 6 月期業績予想数値と決算数値における実績値との差異 (平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,926	569	608	365	89.72
実績値(B)	6,629	612	655	394	94.45
増減額(B-A)	△296	42	47	29	
増減率(%)	△4.3	7.5	7.7	8.1	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 6 月期)	6,383	548	605	305	76.46

【個別】

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,518	442	265	65.26
実績値(B)	3,372	568	346	82.91
増減額(B-A)	△145	126	80	
増減率(%)	△4.1	28.5	30.4	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 6 月期)	3,161	426	251	62.92

2. 差異が生じた理由

平成 27 年 6 月期の通期業績につきましては、売上高は、新規サービスの一部に受注計画の遅れが生じたことと子会社における小修繕工事の施工件数が減少したことから予想を若干下回りましたが、利益面につきましては、社宅管理事務代行事業において、新規顧客の獲得・稼動が概ね順調に推移したことに加え、幹部人材を中心に採用・育成コスト等が先送りされたことにより、個別の営業利益及び当期純利益が前回発表予想を大きく上回りました。

なお、連結の利益につきましては、子会社の施設総合管理事業において予想を下回ったことから概ね予想通りとなりました。

以上